

教科名	理科	科目	化学基礎(高1全)	単位数	2
-----	----	----	-----------	-----	---

1. 教科書・副教材

教科書：新編 化学基礎（数研出版）

副教材：新課程 Visual Select 化学基礎ノート（数研出版）

2. 授業の目標および内容

物質とその変化に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- 1) 日常生活や社会との関連を図りながら，物質とその変化について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- 2) 観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。
- 3) 物質とその変化に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	5 月（1 次）	7 月（2 次）	1 0 月（1 次）	1 2 月（2 次）	3 月（期末）
学力試験					2 月

* 学力試験は物理基礎，生物基礎と合わせて「理科」として実施。

4. 評価について

素 点：試験ごとの点数。

評価点：各学期の素点の平均値（小数点以下四捨五入）に平常点（0～10点，観察・実験を含めた授業に臨む姿勢や課題の取り組み状況等から算出）を加えた点数。

5. 授業計画

学期－試験	単元	学習内容	生徒実験等
1学期－1次	第1編 物質の状態と化学結合 第1章 物質の構成 第2章 物質の構成粒子	1. 混合物と純物質 2. 物質とその成分 3. 物質の三態と熱運動 1. 原子とその構造	混合物から純物質を分離する 成分元素を検出する 固体と気体の体積を比較する
1学期－2次	第3章 粒子の結合	2. イオン 3. 元素の周期表 1. イオン結合とイオンからなる物質 2. 分子と共有結合 3. 共有結合の結晶 4. 金属結合と金属	イオンからなる物質の性質を調べる 物質の溶けやすさを調べる
2学期－1次	第2編 物質の変化 第1章 物質と化学反応式	1. 原子量・分子量・式量 2. 物質質量 3. 溶液の濃度 4. 化学反応式と物質質量	化学反応の量的関係を調べる
2学期－2次	第2章 酸と塩基の反応	1. 酸と塩基 2. 水の電離と水溶液のpH 3. 中和反応と塩 4. 中和滴定	塩の性質を調べる 中和滴定
3学期－期末	第3章 酸化還元反応	1. 酸化と還元 2. 酸化剤と還元剤 3. 金属の酸化還元反応 4. 酸化還元反応の利用	酸化剤と還元剤の反応を観察する

* 生徒の理解度に合わせて進めるため、計画通りに進まない場合もあります。